

財政事情の公表について（公告）

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年条例第13号）及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例（昭和41年条例第42号）の規定に基づき、平成31年（2019年）4月1日から令和元年（2019年）9月30日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

令和元年（2019年）12月1日

柏崎市副市長 西 巻 康 之

# 令和元年度（2019年度）上半期（4月～9月）の財政事情

## ●各会計別予算の執行状況

区 分 会 計 名		予 算 の 状 況	収入の状況【A】	支出の状況【B】	差 引	
		4月以降の補正額	4月以降の収入額	4月以降の支出額	【A】－【B】	
		9月末現計予算	(9月末収入済額)	(9月末収入済額)		
一 般 会 計		5億4,531万円 489億3,923万円	193億2,742万円	180億5,338万円	12億7,404万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業 (事業勘定)	△894万円	34億7,972万円	32億5,371万円	2億2,601万円	
		87億5,139万円				
	国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	△960万円	5,481万円	1億4,666万円	△9,185万円	
		3億8,109万円				
	土 地 取 得 事 業	0万円	2億1,863万円	2,145万円	1億9,719万円	
		3億804万円				
	墓 園 事 業	0万円	2,641万円	663万円	1,978万円	
		2,933万円				
	介 護 保 険	1億2,182万円	38億7,538万円	36億9,689万円	1億7,848万円	
		95億1,100万円				
	後 期 高 齢 者 医 療	0万円	3億3,274万円	3億6,931万円	△3,657万円	
		9億4,503万円				
	合 計		6億4,859万円 688億6,511万円	273億1,511万円	255億4,804万円	17億6,707万円

※端数整理の関係で、合計・差引が計算と合わない場合があります。

## ●一般会計の概要

当初予算476億円スタートした令和元年度（2019年度）の一般会計は、9月までの補正予算で5億4,531万円を増額しましたので、平成30年度（2018年度）からの繰越事業費7億9,392万円を含めた9月末までの現計予算額は、489億3,923万円となりました。

平成31年（2019年）9月末までの実際の収入（収入済額）は193億2,742万円で、現計予算額に対する割合は39.5%になっています。一方、実際の支出（支出済額）は180億5,338万円で、最終予算額に対する割合（執行率）は36.9%となっています。

## ●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、155億3,045万円で、歳入全体の31.7%を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。また、令和元年（2019年）9月末までに市民の皆さんから納めていただいた収入済額は、87億7,956万円、収納率は56.5%となっています。

	1人当たり	1世帯当たり
現計予算額 (489億3,923万円)	588,969円	1,402,793円
市税負担額 (155億3,046万円)	186,905円	445,165円

(令和元年（2019年）9月末現在 人口：83,093人、世帯数：34,887世帯)

## ●財産の状況

主な市有財産の9月末現在の残高等は、次のとおりです。

	9月末の残高等	備 考	
		行政財産	普通財産
土 地	1,944万6,559㎡	1,092万8,940㎡	851万7,619㎡
建 物	43万2,658㎡	41万9,074㎡	1万3,584㎡
有価証券	5,529万円		
出 資 金	3億5,889万円		
基 金	171億8,553万円	1人当たり	1世帯当たり
		206,823円	492,606円

(令和元年(2019年)9月末現在 人口:83,093人、世帯数:34,887世帯)

※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。

※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。

## ●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における令和元年度(2019年度)上半期(4月から9月まで)の借入額は、3,404万円です。また、23億9,549万円(元金22億4,366万円、利子1億5,183万円)を市債の返済のために公債費として支出しました。

9月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会 計 名	9月末現在の借入残高	1人当たり	1世帯当たり
一 般 会 計	472億6,251万円	568,791円	1,354,731円

(令和元年(2019年)9月末現在 人口:83,093人、世帯数:34,887世帯)

## ●一時借入金の状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。令和元年度(2019年度)上半期(4月から9月まで)における一時借入金は、ありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること(これを「基金の繰替運用」といいます。)により資金不足を補っています。

## ●平成30年度(2018年度)決算の概要

平成30年度(2018年度)の決算の概要については、広報かしわざき11月号をご覧ください。

令和元（2019）年度予算執行状況

（令和元（2019）年9月30日現在）

令和元（2019）年度予算の執行状況は、次のとおりです。  
 なお、9月末までの補正及び平成30（2018）年度からの繰越を含めています。

◎ 水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	22億5,050万円	11億3,034万円	50.2%	企業債	14億9,700万円	2,610万円	1.7%
補助金	2億1,690万円	1億845万円	50.0%	補助金	7,346万円	412万円	5.6%
その他	6億6,793万円	3,791万円	5.7%	その他	2億8,385万円	6,287万円	22.1%
計	31億3,533万円	12億7,670万円	40.7%	計	18億5,431万円	9,309万円	5.0%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	27億5,726万円	2億8,717万円	10.4%	建設改良費	19億8,755万円	4億847万円	20.6%
支払利息	2億5,039万円	1億1,936万円	47.7%	企業債償還金	9億885万円	4億5,902万円	50.5%
その他	798万円	102万円	12.8%	計	28億9,640万円	8億6,749万円	30.0%
計	30億1,563万円	4億755万円	13.8%				

◎ 工業用水道事業

収益的収入（経常収支関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	90万円	48万円	53.3%
補助金	837万円	418万円	49.9%
その他	425万円	0万円	0.0%
計	1,352万円	466万円	34.5%

収益的支出（経常収支関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	1,352万円	141万円	10.4%
その他	0万円	0万円	—
計	1,352万円	141万円	10.4%

◎ 下水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
下水道使用料	13億2,303万円	7億2,414万円	54.7%	企業債	13億9,650万円	1億740万円	7.7%
雨水負担金	3億8,910万円	1億9,455万円	50.0%	補助金	8億3,530万円	1億5,884万円	19.0%
補助金	15億120万円	7億4,325万円	49.5%	その他	9,961万円	5,002万円	50.2%
その他	20億2,160万円	188万円	0.1%	計	23億3,141万円	3億1,626万円	13.6%
計	52億3,493万円	16億6,382万円	31.8%				

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	46億7,646万円	3億936万円	6.5%	建設改良費	15億2,508万円	3億6,208万円	23.7%
支払利息	5億1,344万円	2億4,805万円	48.3%	企業債償還金	28億5,318万円	12億5,248万円	43.9%
その他	554万円	88万円	15.9%	計	43億7,826万円	16億1,456万円	36.9%
計	51億9,544万円	5億5,829万円	10.7%				

バランスシート

(令和元(2019)年9月30日現在)

水道・工業用水道・下水道事業の財政状態は、次のとおりです。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	水 道	工業用水道	科 目	水 道	工業用水道
固 定 資 産	430億6,688万円	1億7,607万円	企業債(固定+流動)	147億3,056万円	0万円
現 金 ・ 預 金	20億8,821万円	1,854万円	引 当 金	9億7,020万円	142万円
未 収 金	1億4,733万円	8万円	未 払 金	369万円	0万円
未収金貸倒引当金	△65万円	0万円	預 り 金	5,469万円	0万円
貯 蔵 品	1,291万円	0万円	そ の 他 流 動 負 債	8,892万円	4万円
前 払 金	1,309万円	0万円	長 期 前 受 金	277億3,409万円	3億3,591万円
そ の 他 流 動 資 産	2,137万円	8万円	長期前受金収益化累計額	△138億4,159万円	△2億9,222万円
			資 本 金	138億8,719万円	0万円
			資 本 剰 余 金	3,074万円	1億3,329万円
			利 益 剰 余 金	16億9,065万円	1,633万円
計	453億4,914万円	1億9,477万円	計	453億4,914万円	1億9,477万円

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	下 水 道	科 目	下 水 道
固 定 資 産	934億5,602万円	企業債(固定+流動)	283億 96万円
現 金 ・ 預 金	14億2,146万円	引 当 金	8億8,810万円
未 収 金	8,836万円	未 払 金	0万円
未収金貸倒引当金	△47万円	預 り 金	2,270万円
貯 蔵 品	0万円	そ の 他 流 動 負 債	5,564万円
前 払 金	0万円	長 期 前 受 金	777億6,339万円
そ の 他 流 動 資 産	4,215万円	長期前受金収益化累計額	△242億1,386万円
開 発 費	0万円	資 本 金	48億5,626万円
		資 本 剰 余 金	52億8,200万円
		利 益 剰 余 金	20億5,233万円
計	950億 752万円	計	950億 752万円

水道・工業用水道・  
下水道の有収水量  
(4月～9月まで)

☆水道有収水量は、596万m<sup>3</sup>で前年度と比較して2万m<sup>3</sup>減(3.4%減)でした。

☆工業用水道有収水量は、9.6千m<sup>3</sup>で前年度と比較して2千m<sup>3</sup>増(27.0%増)でした。

☆下水道有収水量は、446万m<sup>3</sup>で前年度と比較して1万m<sup>3</sup>減(2.9%減)でした。

## 公営企業の 業務状況

公営企業は、市町村が企業として経営する事業であり、経営の主な財源は、ご利用いただいている皆さんの使用料等によって運営しています。当市では、水道事業、工業用水道事業、下水道事業が該当します。

### 平成30（2018）年度 決算概要

#### ◎ 水 道 事 業

- ・資産 451億3,400万円
- ・負債 303億6,093万円
- ・資本 147億7,307万円
- ・企業債残額  
151億6,348万円
- ・給水人口 87,915人
- ・給水戸数 42,213戸
- ・年間有収水量  
1,139万<sup>m</sup><sub>3</sub>
- ・一日平均有収水量  
31,195<sup>m</sup><sub>3</sub>

収益的収入・支出（経常収支関係）

	科 目	金 額
収	給 水 収 益	20億7,015万円
	補 助 金	1億5,712万円
	そ の 他	6億5,411万円
	計	28億8,138万円
入	経 常 経 費	25億5,277万円
	支 払 利 息	2億5,063万円
	そ の 他	1,616万円
	計	28億1,956万円
	当年度純利益	6,182万円

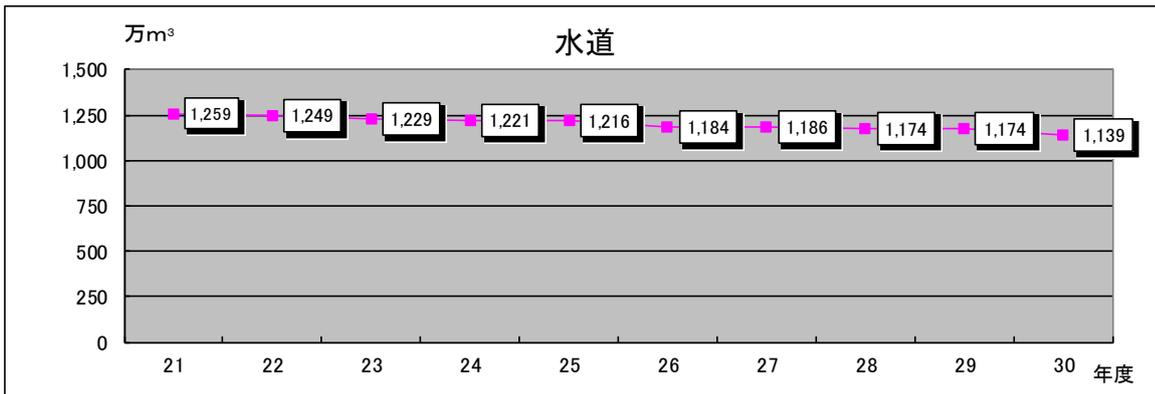
資本的収入・支出（建設投資関係）

	科 目	金 額
収	企 業 債	10億1,300万円
	補 助 金	2,761万円
	そ の 他	1億8,968万円
	計	12億3,029万円
入	建 設 改 良 費	13億 867万円
	企 業 債 償 還 金	9億9,400万円
	計	23億 267万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

#### 有収水量の推移

過去10年間の水道有収水量は、次のとおりです。



#### ◎ 工業用水道事業

- ・資産 1億9,210万円
- ・負債 4,577万円
- ・資本 1億4,633万円
- ・企業債残額 0円
- ・給水件数 1件
- ・年間有収水量  
2万<sup>m</sup><sub>3</sub>
- ・一日平均有収水量  
45<sup>m</sup><sub>3</sub>

収益的収入・支出

	科 目	金 額
収	給 水 収 益	83万円
	補 助 金	865万円
	そ の 他	425万円
	計	1,373万円
入	経 常 経 費	1,206万円
	支 払 利 息	0万円
	そ の 他	0万円
	計	1,206万円
	当年度純利益	167万円

工業用水道事業の資本的収入・

支出（建設投資関係）はありません。

## ◎下水道事業

- ・資産 963億 567万円
- ・負債 852億 399万円
- ・資本 111億 168万円
- ・企業債残額  
294億4,604万円
- ・水洗化人口 74,798人
- ・水洗化世帯数 31,057戸
- ・年間有収水量  
889万m<sup>3</sup>
- ・一日平均有収水量  
24,359m<sup>3</sup>

収益的収入・支出（経常収支関係）

科 目		金 額
収	下水道使用料	13億4,250万円
	雨水負担金	3億1,907万円
	補助金	14億7,805万円
	その他	19億8,488万円
入 計		51億2,450万円
支	経常経費	44億3,664万円
	支払利息	5億4,079万円
	その他	1,110万円
出 計		49億8,853万円
当年度純利益		1億3,597万円

資本的収入・支出（建設投資関係）

科 目		金 額
収	企業債	18億9,360万円
	補助金	11億5,599万円
	その他	5億1,189万円
入 計		35億6,148万円
支	建設改良費	21億8,618万円
	企業債償還金	32億4,142万円
出 計		54億2,760万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

### 有収水量の推移

過去10年間の下水道の有収水量は、次のとおりです。

